



遠くからでも孫やひ孫が
よく来てくれて幸せです！

※写真左から はぜ ももか はざま けん はぜ げんた はぜ わこと はざま としみ
土師 桃花ちゃん (7歳)、 碓 健さん (88歳)、 土師 源太くん (3歳)、 土師 和琴ちゃん (5歳)、 碓 登志美さん (88歳) 【中辺路地区】

いい人 みつけた



～福祉職場で働くフレッシュマンを紹介～

船津 宏樹さん (23)
職種 福祉用具専門相談員
職場 ヤマタコーポレーション 田辺営業所

私が、この仕事に就きたいと思ったきっかけは、祖母が体調を崩した時に、介護ベッドを搬入してくれた専門相談員の仕事をしている姿に魅せられたからです。

私の仕事の内容は、利用者に対して福祉用具の提案やご自宅で歩行の補助をする手すりの設置などになります。仕事をすることで心がけていることは、様々な利用者があることから柔軟な対応をすること、どのような場合でも利用者の立場にたって考えることです。利用者から頂く笑顔や感謝のお言葉は、仕事をする上での活力になっています。

休日は、趣味であるバドミントンやテニスをしたり、地元の大阪に帰り友達と遊んでいます。

今後の目標は、住環境コーディネーターの資格を取得することです。



本誌では、福祉職場で働く入社2年以内のスタッフを紹介しております。皆さまのご応募お待ちしております。

【特集】平成30年度事業実施計画と予算(2,4,5ページ)

地域福祉事業 予算額165,285千円

子どもからお年寄り、障がいのある人もない人も、みんなが住みやすいまちづくりを実現するためには、一人ひとりが共に支え合い協力しあうことが必要です。
田辺市社会福祉協議会が行う、地域福祉活動の取り組みをご紹介します。
(平成30年度事業実施計画及び予算書からの抜粋)

重点計画①

地域福祉を支え合える人づくり・つながりづくり

日常生活圏域ごとに配置する生活支援コーディネーターや協議体を中心となって、地域づくりの担い手の育成やサービスの開発等を行い、高齢者の社会参加及び生活支援の充実を推進します。一方、紀南福祉人材バンクを軸に、福祉の魅力伝える啓発活動、キャリアアップ事業にも取り組んでいきます。

重点計画②

地域福祉を支え合えるしくみづくり

地域包括支援センターを受託運営し、社協の特性を活かしながら、課題解決に向けた取組みを進めます。また、権利擁護支援の仕組みづくり、団体や関係機関と協働して社協活動を推進できる体制づくりを進め、地域福祉推進のための福祉活動推進体制の強化と財源確保にも引き続き努めます。

重点計画③

あんしんネットワーク活動の推進

一人ひとりの生活課題を事前に発見・把握できる仕組みづくりとして、小地域福祉活動の支援を継続して行います。また、円滑な避難行動支援及び災害ボランティアセンターの設置・運営に向けた取組みとして、広域にわたる協力・支援体制の整備及び訓練を実施します。併せて、災害の種別に応じた課題の検討、各種マニュアルの整備・見直しを行います。

福祉人材の育成と定着支援

(紀南福祉人材バンク事業 予算額16,144千円)

- ◇福祉人材バンク事業(福祉人材無料職業紹介事業)
 - ・福祉の職場への就職に係る相談
 - ・求人・求職者の登録、紹介とあっせん
- ◇福祉・介護職場就職面接会・フェアの実施
 - ・福祉・介護のしごとフェア(年2回)
- ◇職員の定着促進及びキャリアアップ支援
 - ・定着支援セミナー
 - ・福祉の「しごと塾」
 - ・福祉のしごとイメージアップ事業
- ◇保育士人材確保事業
 - ・ふおすたーサロン
 - ・出張相談
 - ・再就職支援研修及び実習研修 等



福祉のしごと塾



自主防災会活動との協働

災害に強いまちづくり&日頃から支えあうまちづくり

(参画・協働推進事業 予算額 21,537千円)

- ◇住民主体の小地域福祉活動の支援
 - ・ふれあいいきいきサロンの推進
 - ・見守り・声かけ支援
 - ・子育て世代の交流支援 等
- ◇地域を基盤とした防災活動の推進
 - ・緊急連絡カードの配布
 - ・災害時相互支援訓練(災害ボランティアセンター設置運営訓練)
 - ・田辺西牟婁災害対応訓練事業 等

地域づくりの担い手育成

(ボランティア活動育成事業 予算額2,352千円)

- ・いきいきシニアリーダーカレッジの開催
- ・よりみちサロンいおり運営と講座等
- ・ふれあい文化祭の開催
- ・福祉教育やボランティア育成
- ・認知症カフェなど応援カフェの実施
- ・生活支援サポーターの養成

包括的な相談支援体制の整備

(福祉サービス利用援助事業・地域生活支援事業・資金貸付事業・包括的支援事業 予算額117,271千円)

- ◇意思決定が困難な認知症高齢者や知的障がい・精神障がいのある方の金銭管理等日常生活を支えます。
- ◇生活困窮者、高齢者、障がい者などを対象に、資金の貸付と必要な家計相談を行います。
- ◇障害児者相談支援センター「ゆめふる」との連携
- ◇地域型地域包括支援センター運営事業



サマーボランティア



ベビーマッサージ



ふれあい文化祭



ふれあいサロンでホウ酸団子作り

助成金で福祉活動・ボランティア活動 社会参加を応援!

(予算額8,281千円)

- ◇【住民主体の福祉活動へ】ふれあいいきいきサロンや子育て支援活動などを行うための、賃借料・通信費・諸謝金等に助成金を交付します。
- ◇【こどもの福祉教育やボランティア育成に】車イス体験や点字学習など福祉を学ぶための活動費用や、地域住民との交流活動などに助成金を交付します。
- ◇【障がいのある方の社会参加を促進】重度の障がいがある方の移動手段として、タクシー券を交付します。
- ◇【自主防災組織活動へ】自主防災組織が実施する活動に助成を行います。

みんなの でばん

子どもボランティア推進事業は、赤い羽根
共同募金配分金を活用しています。

ふるさと新庄

「出会い・ふれあい・深め合い」

新庄第二小学校(田辺)

本校の4年生は、福祉学習
の中で視覚障がいについて学
習をすすめ、ハンデがあつて
も明るく前向きに過ごされて
いる生き方に学ぶとともに、
盲導犬や盲導犬を育てるパピ
ーウオーカーの仕事について
も学びました。誰もが暮らし
やすい社会の実現について考
える機会となりました。



福祉学習の様子

福祉体験学習

(聴覚障がい者学習)

鮎川小学校(大塔)

愛瀬さんに来て頂き、いろ
いろお話を聞きました。聴覚
障がい者の方は、手話で話を
することを学びました。そし
て、手話の使い方について教
わりました。初めは、あいさ
つの仕方を教えて頂きました。
実際にやってみると細かい手
の動きが難しかったです。最
後には、手話で自分の名前を
表せるようになりました。こ
のような体験ができて大変良
かったです。



手話体験の様子

福祉・ボランティア学習

(高齢者・障害者理解・地域美化活動)

龍神中学校(龍神)

本校では田辺市社会福祉協
議会の協力により、高齢者・
障害者理解について、講師先
生の実体験に基づくお話を、
車椅子・手話・ガイドヘルプ
などの体験を行うことができ
ています。また、本年度は地
域ボランティアとして、避難
所指定されている休校・廃校
となった校舎の美化清掃活
動を行いました。



車いす体験の様子

寄付者紹介

平成30年3月1日から末日までに、
当会に金品のご寄付頂いた方を、お
礼をこめてご紹介させていただきます。
(順不同・敬称略)
皆さまから寄せられましたご寄付
は、各地区で有効に使わせていただき
ます。ありがとうございました。

田辺地区金品寄付者

【一般寄付】

吉田 裕子(むつみ)

【善意銀行】

株式会社紅梅園(新庄町)

田辺モラロジー事務所(東山)

龍神地区金品寄付者

【香典返しにかえて】

南 明美(福井)

安達 洋充(殿原)

介護・育児用品のリサイクル登録状況

(H30.4.20現在)

譲りたい	譲ってほしい
シルバーカー シャワーチェア ベビーチェア チャイルドシート ベビーウォーカー	介護用電動ベッド (3モータータイプ) 電動車いす 双子用バギー 杖 車いす

お問合せは、田辺市社協 電話0739-24-8329番

HPで写真つき情報掲載中!!

田辺市社協 リサイクル

【特集】平成30年度事業実施計画と予算(抜粋)

法人運営 予算額157,247千円

法改正の趣旨に則り、適正な管理体制と事業運営に努めるとともに、地域で信頼される「社協」として、地域住民や福祉関係者・団体等の参画を得ながら、この地域の福祉向上に向けた取り組みを進めます。

- ◇法人運営体制の充実・強化
- ◇適正な財務管理に基づく経営
- ◇職員の専門性の向上と働きやすい職場づくり
- ◇倫理・法令遵守を重視した経営の確立

在宅福祉事業 予算額611,686千円

高齢化が進展する中で地域共生社会の実現を図ると共に、制度の持続可能性を確保する観点からサービスの適正な運用が見直されるなど、事業内容は一層複雑になることから、法令遵守はもとより研修等に積極的に参加することで研鑽を深め、利用者に満足頂けるサービス提供に努めます。また、地域で暮らす高齢者等を支える在宅サービスの担い手として、田辺市や各関係機関と協力し、地域住民の理解・協力を得ながら事業を展開します。

☆介護保険・障害者福祉サービス☆

◇介護保険(介護予防)

- ・居宅介護支援事業
- ・訪問介護事業
- ・訪問入浴介護事業
- ・通所介護事業
- ・訪問看護事業

◇障害者総合支援事業

- ・居宅介護
- ・同行援護
- ・計画相談支援

☆受託及び指定管理事業☆

◇地域支援事業

- ・介護予防サービス計画作成等にかかる業務
- ・一次予防介護予防普及啓発事業
- ・介護予防・生活支援サービス(短期集中型)

◇田辺市単独事業

- ・配食サービス事業
- ・外出支援サービス事業
- ・生活支援ハウス運営事業 等

◇老人憩いの家管理運営事業



ふれあい型配食サービス



年末あんしん見守りサービス



デイサービスのレク

福祉日和では、平成30年度事業実施計画の一部を掲載しております。詳しくは、田辺市社会福祉協議会のホームページをご覧ください。

ホームページ <http://www.tanabeshi-syakyo.jp/>

お問い合わせ 電話 0739-24-8319 FAX 0739-26-2928番



求人情報 FIND JOB

介護職員 グループホーム

- ▼仕事内容…入所者の生活全般に関する介護・介助
- ▼所在地…田辺市
- ▼資格…不問
- ▼形態…常勤・1人

保育所 保育所

- ▼仕事内容…保育業務
- ▼所在地…田辺市
- ▼資格…保育士(必)
- ▼形態…パート・1人

調理員 デイサービス

- ▼仕事内容…利用者の昼食の調理
- ▼所在地…田辺市
- ▼資格…運転免許(必)
- ▼形態…パート・1人

お問い合わせは、紀南福祉人材バンク
電話0739・26・4918番

もしもの事故に備えて

ボランティア活動保険

★対象となる活動
自発的な意思による
無償のボランティア活動

★保険料
350円から

★補償期間 (年度途中からでも加入できます)
平成30年4月1日
～平成31年3月31日

★申し込み・お問い合わせは
田辺市社協 電話0739-24-8329番

重度障害者福祉タクシー券

～申請と交付について～

●対象 現在、身体障害者手帳1級・療育手帳A・精神障害者保健福祉手帳1級をお持ちの田辺市在住の方で、自動車税の減免を受けられていない方。

●申請 田辺市やすらぎ対策課が各行政局で証明を受け、田辺市社会福祉協議会に申請して下さい。

●利用 1回の乗車ごと上限500円を助成(20枚綴り)。本人が乗車する場合のみ使用できます。

助成金制度のご案内

～地域福祉活動推進助成事業～

【活動内容】
誰もが安心して暮らせるまちづくりのための地域福祉活動
☆ふれあいサロン
☆見守り・声かけ
☆子育て支援
☆防災マップづくり など

【助成金(限度額)】
30,000円以内

【助成対象】
田辺市の住民によるボランティア活動
(非営利で法人格を持たない市民活動団体)

★申請は、1団体(1事業)につき1件とします

★助成を受けて行う活動について本紙等で紹介します。

【お問い合わせ】
市社協地域福祉課
電話0739-24-8329番
又は最寄の地区事務所まで



～いおりで開催するイベント情報～

よみちサロンいおりへGO!

【まめひこカフェ】

まめひこ講演会

5/2 (水) 13:30～15:00

参加費:150円(飲み物代)
認知症に関する講座と、
脳トレ体操!

【ホット講座】

ホウ酸団子作り

&ちょっといい話

5/12 (土) 13:30～15:00

定員:15名(先着順)
参加費 300円
“おばあちゃんの知恵を学ぼう”

【参加者募集】

第1回子育て支援セミナー

こどもの発達・あそび・事故予防・個性に寄り添う対応などを学び、子育てを支えるサポーターになろう!



場所:上富田保健センター2階

日時:5/14(月)・15(火)・22(火)・24(木)・25(金)

10:00～15:40 ※15日のみ15:30 ※25日のみ16:00

申込期日:4月25日(水)

申込問合せ:0739-26-5486「きっずばーく」

いおりでは、毎月第1水曜日に認知症の方やその家族・支援者などの集い「まめひこカフェ」毎月第2土曜日に一緒に学べて楽しめる「ホット講座」、第3土曜日に小学生低学年を対象にした「あそびのきょうしつ」を開催しています。お気軽にご参加ください。

開設時間 10:00～18:00 火曜定休
場所 オークワパビリオンシティ敷地内
電話番号 0739-33-7582
FAX番号 0739-33-7982

